

図書だより

落合高等学校 真庭高等学校 落合校地
11月号

秋も深まり、山々の紅葉も赤・黄と色付きはじめましたね。
10月29日から始まっている読書キャンペーンに、たくさん参加されています。
すでに、景品を複数ゲットした人もいます！

11月16日(金)まで、開催していますのでまだの人は、お早めに・・・

今月の特集

11月の特集は、先生方のお薦めの本です。
ご協力してくださった先生方ありがとうございました。

◇日本語教室 著：井上 ひさし

井上ひさしが生涯考え続けた、日本と日本語のこと。母国語と脳の関係、カタカナ語の弊害、東北弁標準語説、やまとことばの強み、駄洒落の快感・・・溢れる知識が、縦横無尽に語られています。「日本語とは精神そのもの。一人一人の日本語を磨くことでしか、未来は開かれない」日本語を生きるこれからの私たちへの、“やさしく、いさかく、おもしろい”最後の言葉。

◇ムツゴロウと天然記念物の動物たち 著：畑 正憲

高校生のときに読んで、動物関係の職業を目指そうとしたきっかけになった本です。(現在は化学の関係に進みましたが) 12種類の天然記念物の動物たちに直接関わる人々の現実の姿が、ムツゴロウさんの軽妙な語り口で表されています。

◇阪急電車 著：有川 浩

この作品には、宝塚駅～西宮北口駅間を舞台に、その乗客たちが織りなすドラマが描かれています。乗客同士の出会いがとて素敵で、様々な人生模様を繰り広げながら成長し、次のステップに進んでいきます。最後はとて元気がもらえますヨ。

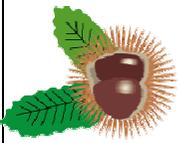
◇頭がよくなる「図解思考」の技術 著：永田 豊志

社会に出たら必要とされる力ですが、学校ではなかなか教えてもらえないこと。小論文や面接、集団討議など進路決定の時にも役立つものです。

※全て紹介しきれないので、省略しますがまだまだお薦めの本はありますので、図書室で確認してくださいね。

★図書委員おすすめの一冊★

どちらの本も図書室にありますよ♪

書名	空色勾玉
著者名	荻原 規子
 <p>主人公さやは、普通の少女として小さな村で暮らしていました。 しかし、ある日暗闇の氏族(通称 鬼ぐも)と呼ばれる人々に「あなたは私たちの氏族の姫巫女です」と告げられます。 日本の神話を題材にした物語、さやのもつ水色の勾玉をめぐる壮大なストーリーです。</p>	

書名	密室の鍵貸します
著者名	東川 篤哉
 <p>烏賊川市(いかかわし)立大映画科の戸村流平は大学の先輩と元彼女二人の死への嫌疑をかけられます。 流平は、姉の元夫、私立探偵の鵜飼杜夫に助けを求め、二人で真相究明にのりだします・・・ この本は、本格的なミステリーとギャグが詰めこまれた本なので、ミステリーが苦手な人でも楽しめます。読者を悩ませ笑わせる東川さんの世界をどうぞ。</p>	

<12月図書館カレンダー>

○ : 開館日
× : 閉館日

※ 閉館日はやむを得ず変更する場合があります。
図書室に来るときは、開館日を確認してから来てくださいね。

日	月	火	水	木	金	土
						1 ×
2 ×	3 ○	4 ○	5 ○	6 ○	7 ○	8 ×
9 ×	10 ○	11 ○	12 ○	13 ○	14 ○	15 ×
16 ×	17 ○	18 ○	19 ○	20 ○	21 ○	22 ×
23 ×	24 ×	25 ○	26 ○	27 ○	28 ○	29 ×
30 ×	31 ×					

